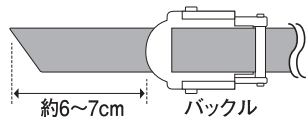


○ テープの長さ調節

テープの長さはバックルから約6～7cm出るように切ってください。切断面をライターなどで溶かして固めてください。



■ お手入れ方法

間違ったお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- ご使用後は水洗いをして泥などを落とし、乾燥させて、市販の防錆油等を塗布してください。
- テープやバックルなどにキズや破損等がないかを確認してください。
- 長さ固定パーツが摩耗していないか確認してください。摩耗している場合はすぐに交換してください。
- アイゼンの爪が摩耗しているときは金ヤスリ等で削ってください。

■ 保管方法

- 火のそばや暖房器具のそばなどの高温になる所に置かないでください。変形や損傷の原因になります。
- 保管場所は直射日光の当たらない風通しの良い場所を選んでください。

■ 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

■ アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。

製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違ったお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理をさせていただきます。

■ 仕様

品番：1141146
品名：カジタックス LXF-12 アイゼン ナロウ
爪の長さ：最大35mm
素材：アイゼン本体(クロムモリブデン鋼)
対応靴サイズ：サイズ対応表参照 ※つま先、かかとにアイゼン用のコバが付いた靴。
※靴の形状によっては対応サイズでも装着できない場合があります。
※スキーツーツなどには対応しません。
原産国：日本

■ その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

mont·bell Kajitax

取扱説明書

カジタックス LXF-12 アイゼン ナロウ

KAJITAX LXF-12 EISEN NARROW

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

ただし、本説明書は本製品の基本的な使用方法を示すものであり登山、クライミングの安全システムを解説するものではありません。安全な条件のもとで十分な練習を行い、正しい使用方法を習得してください。

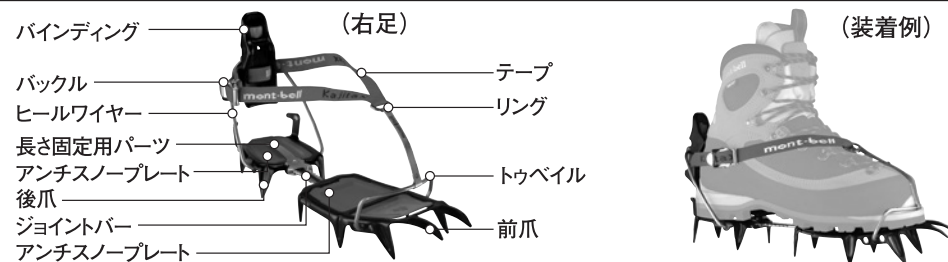
なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

■ 特徴

本製品は軽量で素早く着脱できるワンタッチタイプの冬期登山に最適な 12 本爪アイゼンです。

※スキーツーツなどには対応しません。(ナロウのみ)

■ 各部の名称



■ 安全上の注意

必ずお読みください

⚠ 危険 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

○登山、クライミングは常に潜在的な危険をはらんでいます。たとえ用具の正しい選択、使用、お手入れ、保管を行なっても傷害や死亡事故などに至る危険性を完全に排除することは出来ません。個人の責任において登山、クライミングを行なってください。(株)モンベルでは本製品の誤った使用に起因する損害や傷害、死亡事故に対していかなる責任を負いません。

○前後にワンタッチアイゼン用のコバのある靴で靴に合ったサイズのアイゼンを使用してください。サイズが合っていないと本来の性能が発揮できない恐れがあります。

○本製品はソール(シャンク)の柔らかい靴には対応していません。ソールが柔らかいと本製品が破損する恐れがあります。

○本製品は登山、クライミング専用のアイゼンです。その他の用途には使用しないでください。

⚠ 警告 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

○使用方法をご覧のうえ、靴に合わせてサイズを正しく調節してください。正しく調節しないと本来の性能が発揮できない恐れがあります。

○本製品の改造や分解などは絶対にしないでください。性能が損なわれ、充分に保護能力が発揮できない恐れがあります。

○使用前は毎回必ず点検をしてください。老朽化が認められる場合や損傷が認められたり、疑わしい場合には直ちに本製品の使用を中止してください。本来の性能が発揮できない恐れがあります。

○使用中にはゆるみや不具合が生じていないかを時々確認してください。ゆるみや不具合が発生すると本来の性能を発揮できない恐れがあります。

- アイゼンの底についた雪や雪の固まりは常に取り除いてください。放置すると爪が効かず、本来の制動力を発揮できない恐れがあります。
- 正しいお手入れ方法、保管方法を守ってください。誤ったお手入れや保管方法を行うと、本来の性能を発揮できない恐れがあります。

注意 人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 携行する際は左右のアイゼンの爪を内側に重ね、別売りの収納袋に入れてください。
- アイゼンを使用する際は十分に歩行練習などを行ってください。アイゼンを装着していないときに比べ引っ掛けて転倒する可能性が高くなります。
- 本品は冰雪上の滑り止め用具です。冰雪以外で使用すると爪が折れ曲がったり、アンチスノープレートが傷ついたり破損することがあります。

■ 使用前の点検

使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。

- ☐ 爪やアンチスノープレート、ハーネスにひびや変形が見られないか
- ☐ テープにほつれなどがなくないか
- ☐ バックルは正しく機能するか
- ☐ トゥベイル、バインディング、バックルは正しく機能するか

- ☐ サイズ調節は適切に行われているか
- ☐ 長さ固定パーツが摩耗していないか

長さ固定パーツは消耗品です。ご使用前に必ず図の部分に摩耗していないか点検してください。



■ 使用方法

本製品の性能を十分に発揮させるために、使用者の靴にしっかり合うようにサイズ調節を行ってください。不適切なサイズ調節や装着はアイゼンが靴から外れたりして危険です。サイズ調節は必ずフィールドに行く前に行ってください。

○ サイズ調節方法

対応サイズ

本製品は靴の長さに合わせてアイゼン本体の長さを調節することが出来ます。ご使用前に必ず本製品のサイズの調節を行ってください。本製品に対応する靴の寸法は右表をご覧ください。また、ワンタッチアイゼン用のコバが前後にあることを確認してください。

■ サイズ対応表

	S	M	L
A	265～295	275～325	305～375
B	65～80	65～80	65～80
C	35	35	35
D	70～77	70～77	70～77
E	40	40	40

※ スキーブーツなどの大型の靴には対応しません。(ナローのみ)



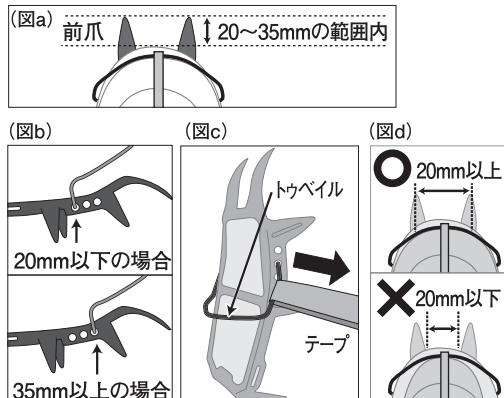
○ トゥベイルの調節

トゥベイルの位置を変えることで、つま先部分の前爪の出る長さを調節することができます。本製品を靴に装着し、前爪の出る長さが靴より20～35mmの範囲内か確認してください(図a)。20mm以下の場合のは後ろの穴に、35mm以上の場合のは前の穴に移動してください(図b)。

● トゥベイルの外し方

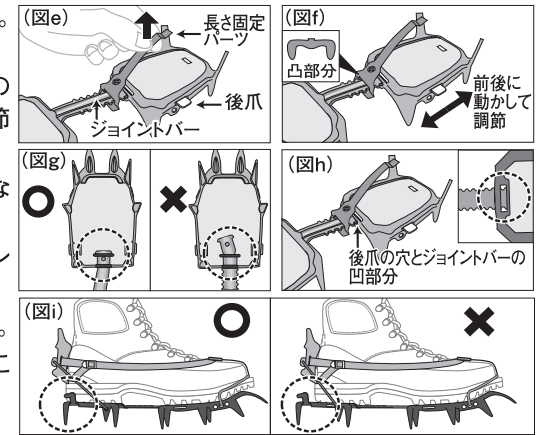
アイゼンを足などでしっかりと固定し、トゥベイルを後に倒した状態で丈夫なテープなどを掛け、横に広げて外してください(図c)。

※トゥベイルが靴のコバに20mm以上かかっているか確認してください。20mm以下の場合には本製品と靴が合いません(図d)。



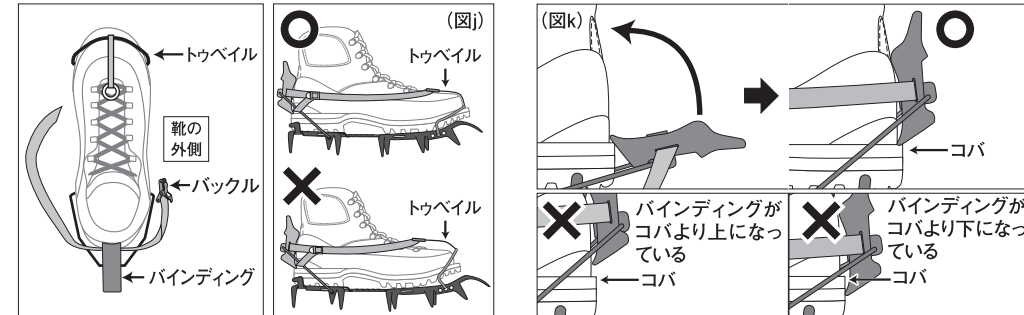
長さの調節方法

- ①アイゼン後爪側の長さ固定パーツを外します(図e)。少し曲げるようにすると外しやすくなります。
- ②靴とアイゼンの前後に隙間が無いように、靴の長さに合わせてアイゼンの後爪を動かして調節します(図f)。
- ※このとき前爪とジョイントバーが(図g)のようになっていることを確認してください。
- ③長さ固定パーツの凸部分が後爪の穴とジョイントバーの凹部分に合うように入れます。(図h)。
- ④長さ固定パーツを元に戻し、ジョイントバーを固定します。靴の前後のコバとアイゼンとの間に隙間がないことを確認してください(図i)。



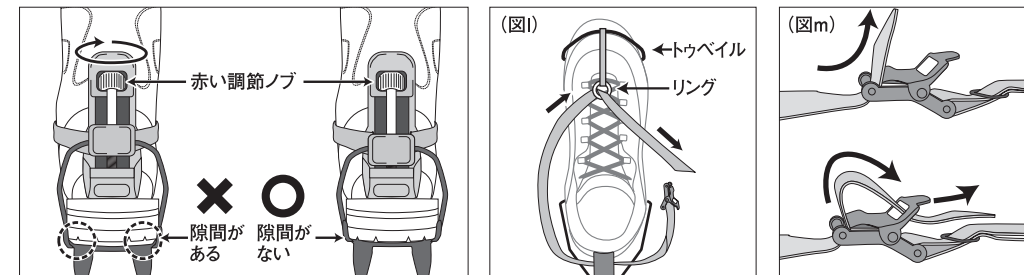
- **装着方法** ※図は右足です。※取り外す際は、装着方法と逆の順序で取り外してください。

本製品は左右があります。装着するときは靴底の雪や土をよく取り除き、バックルの付いている方が外側になるよう装着します(装着例参照)。※フィールドで使用する前に説明書なしで手早く着脱できるよう練習してください。※テープは部分的に緩んだりせず、左右対称で均等に締まっているかを確認してください。



- ①靴のつま先をトゥベイルの中にもぐらせ、一番奥まで突っ込みます。その際、トゥベイルがコバに密着するようにします(図j)。次にかかとを下ろし、靴の前後のコバとアイゼンとの間に隙間がないことを確認してください(図i)。

- ②バインディングの下端を靴の踵のコバに合わせテコの原理で引き上げます(図k)。その際、バインディングの下端とコバがずれないようにしてください。



- ③アイゼンと靴底に隙間がありテンションがからない時は、赤い調節ノブを矢印の方向に回して隙間がなくなるようにしてください。

- ④テープの末端をトゥベイルのリングに(図l)のように通します。

- ⑤テープを(図m)のようにバックルに通して締めます。